

評価委員会委員からの主な意見

1 学院運営評価

I 学校経営

○特色ある学校づくりの成果でホームページへの掲載とあるが、掲載した内容の例があるとわかりやすい。

II 教育課程・教育活動

○項目毎に取り組みがされており成果も表現されている。もし、課題があれば、「15の自己研鑽の時間確保が不足している」のように記載すると、改善への取り組みにつながる。

III 入学・学業対策

○国家試験対策や中途退学者を少なくする取り組み、県内就職率を高める工夫がされており、引き続き取り組んでいただきたい。

IV 学生生活支援について

○卒業生の評価の情報収集について、具体的に記載できると良い。

○コロナ禍の中で感染予防対策をとりながらの学生のクラブ活動やボランティアの支援の工夫などがわかると良い。

V 管理運営・財政

○可能な限り新型コロナ対策のための整備等に予算を確保、使用して欲しい。

VII 教職員の育成

○学院の懸案事項をどのような形で周知し、教職員の育成につなげているか記載できると良い。

○教員の職場内外の研修の機会が確保され、教育の質の向上が図られていると考える。

IX 地域との関係

○地域とのつながりを持ち、協力関係があること、令和4年度末の閉校に向けての説明など住民・自治体へ丁寧に行っているところは良い。

X 環境整備

○施設外の環境整備にも取り組まれており、地域との関係にも良い影響があると思われることから継続して取り組んでいただきたい。

2 授業評価

○学生の評価に比べ、講師・教員の評価が低い傾向にある理由を分析し、授業に活かせるが良い。